

收受印

# 令和 5 年度 市民税・県民税減免申請書

～まずお読みください～

- 前年の「合計所得金額」が350万円（②の理由による場合は168万円、⑧の理由による場合は800万円）を超える場合は減免できません。
- 申請前に納付済の場合や、納期限を過ぎている市民税・県民税は減免できません。
- 後日、減免要件を満たしていないことが判明した場合は、減免の適用を遡って取り消すことがあります。

以上の内容を了承し減免を申請します。

令和 年 月 日 提出

芦屋市長 宛

減免申請する期別及び税額：	期・月以降	円	通知書番号	0	0	0	0				
令和5年1月1日現在の住所：	芦屋市	町	番	-	号						
上記以外に送付を希望→	<input type="checkbox"/> 都・道・府・県		<input type="checkbox"/> 市・区・町・村								
フリガナ：	生年月日：		明・大	年	月	日					
氏名：	電話番号：		昭・平				携帯	自宅	-	-	
①	(賦課期日の翌日以後、生活扶助を受けることとなった日)	⑥	(傷病人氏名) _____ (続柄)								
生活保護	令和 年 月 日	疾病	(療養期間) 月 日 ~ 月 日 (ヶ月)								
②	(賦課期日現在下記に該当し、規則で定める金額(168万円)以下)	・	(当該年の所得見積額) _____ 円								
障・未	① 障害者 ② 未成年者 ③ 寡婦・ひとり親	負	(医療費の額) _____ 円								
寡	③	傷	⑦								
③	(賦課期日の翌日以後に下記に該当)	所得	(当該年の所得見積額) _____ 円								
障・寡	① 特別障害者 ② その他障害者・寡婦・ひとり親	減	(前年所得額) _____ 円								
④	(被相続人氏名)	⑧	⑧								
死	亡くなられた方 _____	災	(災害の種類)								
亡	(死亡年月日) 令和 年 月 日	害	(資産の損害の程度)								
	(相続人代表者氏名) _____	①	80%以上								
	※本人確認書類の写しを添付してください。	②	60%以上80%未満								
	(相続人代表者生年月日) 明・大 年 月 日	③	40%以上60%未満								
	昭・平	④	20%以上40%未満								
	(配偶者)・子	⑤	20%未満又は床上浸水								
	(続柄) その他 ( ) (相続財産) ① 無 ② 有	(損害資産の種別)	① 居住用資産 ② 居住用資産以外								
	上記のとおり相続人代表者を届け出ます。										
減免事由	※【必須】生活が困窮している事情を具体的に記入してください。(市税条例第48条第1項各号のうち第1号・第2号・第8号による場合を除く)										

※失業等による減免を申請される場合は、申請書が別様となりますので市民税係までお問い合わせください。

市役所使用欄

入力日	発送日

課長	係長	検算	入力	受付

## 所得見積欄（⑥及び⑦の理由による場合に記載）

(給与)	収入金額		収入金額		所得金額
令和5年	1月	円	7月	円	
	2月	円	8月	円	
	3月	円	9月	円	
	4月	円	10月	円	
	5月	円	11月	円	
	6月	円	12月	円	
		(合計)		円	円
(年金)	支払者		収入金額		所得金額
	_____		円		
	_____		円		
	(合計)		円	円	
(その他の所得)	所得の種類	収入金額	必要経費	所得金額	
	_____	円	円	円	
	_____	円	円	円	
			(合計)	円	
			(所得の合計)	円	

## 医療費見積欄（⑥の理由による場合のみ記載）

(医療費)	医療費額		医療費額		補填される金額
	1月	円	7月	円	円
	2月	円	8月	円	
	3月	円	9月	円	
	4月	円	10月	円	医療費負担額
	5月	円	11月	円	
	6月	円	12月	円	円

備考	
----	--